

## 【100年後も生き続けるデザインとは・・・】 南 雄三

今回はJBN理事の岡庭建設池田様及び武部建設武部様にお越し頂き、**今、工務店が何をすべきか？**大工の育成をどうすべきか？等々についてお話していただきました。今回、ソトダン21が提案する第二弾は【100年後も残るデザインとは...】という題で、住宅技術評論家の南雄三氏をお招きしました。

道内の住宅事情はここ数年大きく変化しております。今までなら地元ビルダーは『高性能住宅』が売りで、差別化を図ってきましたが近年、札幌版次世代の普及・2020年基準化への対応・HEAT20の普及ZEHやBELS等の全国的な普及・そして一番は昨年度内で実績NO.1に躍り出た超高性能を標準化した会社の躍進等を考えた場合、地域工務店としては従来の(断熱性能)だけでは勝負が厳しい状況となって来ております。そこで、皆様には初心に戻って頂き、性能と同等にデザインについての勉強を再度して頂きたいと思い、南氏に次ぎの内容に基づいて講演して頂きます。南氏より……

長命住宅を模索する中で最も難しいのが**100年後も生き続けるデザイン**です…その答えを求めて先ずは歴史から…等々、デザインは時代や社会の変化で移ろうもの。それでも、今のデザインを考える上歴と幅広い視野が必要です。今回は南氏が世界を歩いて撮りためた写真やスライドを豊富に使いながらデザインを見つめ、考える事で巨匠の建築デザインを楽しく学ぶものです。又、現在、本州地区でこの度会場を提供頂いておりますYKK様の若手塾等で南氏が研修会・海外視察等を行っておりますので、概や海外視察時の写真等も見れる予定です。是非、この機会に『北海道の住宅デザイン』について皆様と討論できればと思っております。尚、**新展示場の視察も開場前(10:00～)に見学していただけます。**

○日時 平成 29年 9月 8日(金) 13:30～17:30  
【受付開始 13:00】

○会場 TDY札幌 コラボレーション ショールーム

○住所 札幌市中央区北3条東4丁目1-10

○定員 70名

○受講料 ソトダン21会員(社員): 500円/1人(資料代)

一般 (会員以外): 1,000円/1人(資料代)

○懇親会 モンティパイソン(札幌市中央区南3条西4丁目・南3西4ビルB1)  
18:00～ 会費:5,000円/名

時間	研修会内容		
13:30	開会挨拶	ソトダン21 会長	(株)高橋工務店 高橋 広明
13:35～ 16:30 途中休憩在り	【100年後も生き続けるデザインとは・・・】		
		住宅評論家	南 雄三
16:30～ 17:25	① ソトダン21会員 2020年に向けての取組み紹介	石塚建設 株式会社	石塚 和喜
	② 賛助会員情報提供	YKKAP株式会社	大竹 健太
17:25～	閉会の挨拶	ソトダン21 副会長	株式会社 アクト工房 松澤 総志

主催：ソトダン21 後援：北海道ビルダーズ協会

協力：(株)札促社・(株)北海道住宅新聞社・(株)北海道住宅通信社

# 研修会概要

## 講師プロフィール 南 雄三氏



省エネ・エコハウスの学術的な研究成果を独自のフィルターにかけながら住宅業界、消費者に伝達していく住宅技術評論が本業だが、断熱材メーカーに在籍していた間に工務店業界と深く関わり、その住宅産業を知り尽くした目で住宅産業全般のジャーナリストとしても活躍、工務店業界では「お目付役」的存在。

最近では自立循環型住宅やCASBEE戸建など、公的なエコ活動の普及に注力し、全国各地で講演する他、執筆活動をしている。

新宿にある自宅は大正時代の古住宅を環境共生住宅に再生して、資産価値を高めた実例として知られる。

また、若い頃世界50カ国を放浪した破天荒な経験をもち、今でも海外に出かけ、スケッチをしたり、大学生たちと自主ゼミを開くなど、遊びと仕事の区別がない自由人としても知られる。

著書に「スラスラわかる断熱・気密のすべて (日本実業出版)」「はじめよう次世代省エネルギー基準 (建築技術)」「価値ある家は地力でつくる (建築技術)」「南雄三の・建てて得するエコハウス (創樹社)」「スケッチcafe (建築技術)」「資産になる家・負債になる家 (建築技術)」「高断熱・高気密バイブル (建築技術)」「SuiSuiわかる『結露』の本 (建築技術)」「在来工法新時代 (日本住宅新聞社)」「これからの木造住宅3・省エネルギー・熱環境 (日本住宅・木材技術センター) 共著」「人間住宅 (INAX出版) 共著」など多数。

また、建築技術の特集を毎年監修している：97、98、99高断熱・高気密住宅、01外断熱、結露、02パッシブ、03シックハウス、04断熱・気密整理整頓、05調湿、06断熱リフォーム、07自立循環型住宅、08激変する戸建住宅の省エネ・エコの整理整頓、09省エネ法改正でどう変わる住宅断熱、10省エネ住宅・新時代、11「健康」でつくる省エネ住宅、12パッシブを活かした新しい住まい、13改正省エネ基準と省エネ住宅計画原論。

○西洋近代建築史、○アメリカ住宅史、○日本住宅史

○安全からはじまるバナキュラー建築

○F.L.ライトのオーガニックvsミースのユニバーサルデザイン

○山本拙朗vs遠藤新の拙新論争・・・答は和風に？

○リビングは死語・最後の砦はダイニング

○「空間」じゃなくて「物」が生活をつくる

○省エネで変貌する欧州の家

○日本は曖昧パッシブvs欧州は計算パッシブ

○つまらないパッシブvsワクワクするドパッシブ

○いまなぜ小さな家？ なぜMUJIが小屋をつくるのか？

○100年後も価値を高める住宅デザインとは？

## 南 雄三氏 講演概要について



## 受講申込み (締切8月30日)

下記のお申込書に必要事項を記入し、事務局宛てにFAXまたはメールにてお申込みください。

氏 名	
所属・会社名	
役 職	
TEL・FAX	
申し込み内容	<input type="checkbox"/> 研修会 ( 名) <input type="checkbox"/> 懇親会 ( 名)

【お申込先】 ソトダン21事務局

アキレス(株) 北海道営業所 (担当：土田)

FAX：0133 (73) 9590

E-mail [shidayachi2727@gmail.com](mailto:shidayachi2727@gmail.com)

お問い合わせ：0133-73-9598